●東京自治労連

1994年2月10日第三種郵便物認可　毎月第3月曜日発行

とうきょう 自治体の仲間

2025.4.21
VOL.419

発行所
東京自治体労働組合総連合
〒170-0005
豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4階
TEL 03-5940-7951　FAX 03-5940-7957
発行人　矢吹　義則

定価1部10円
（ただし組合員の講読料は組合費に含まれています。ー1人に1部配布）
本紙は再生紙（古紙75%以上）を使用しています

http://www.tokyo-jichiroren.org/　E-mail　honbu@tokyo-jichiroren.org

ようこそ、労働組合へ

世田谷区職労

朝宣伝と説明会による組合に触れる機会拡大へ

350名を超える新入職員を迎えた世田谷区職労。組合加入の呼びかけなどの取り組みをご紹介します。みんなが仲間になって助け合う労働組合を一緒に作っていきましょう。

初めての労働組合との接点

4月1日の「入区式前朝宣伝行動」では、霧雨降る寒い中、役員からの誘いを受けて職場組合員も参加し「入区おめでとうございます」「組合の資料をお配りしています」と声をかけながら、初めての労働組合との接点として組合案内を配布しました。

新入職員へ組合資料を配布

また、4月1日～4日までの間には職場の先輩である「職場委員」から組合加入を呼びかける「職場の仲間からのお誘い」も行いました。

場所によっては10名前後の新入職員が配置される職場もあるため、区職労三役が訪問して丁寧な説明を行いました。

組合が福利厚生説明会を実施

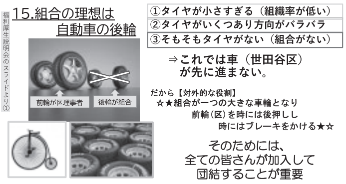
今年は4月3日の時間外に「福利厚生&組合説明会」を開催しました。忙しい職場状況ではその説明を聞くことが難しい「区互助会のサービス」について、登録方法からサービスの内容まで解説しました。

後半では「私たちの労働組合～今と未来を自分達で決める～」と題した組合についての説明も実施。「労働組合の成り立ち」「なぜ労働組合が必要なのか」「世田谷区職労の基本方針」「組合の理想は車の後輪」などテーマ別に、初めて労働組合に触れる新入職員が「入って良かった労働組合」となるように説明を尽くしました。

先輩が企画する歓迎会も

4月25日には区内の施設で「2025年度新入職員歓迎会」を予定しており2024年採用の先輩を中心に企画を準備しています。当日は仲間のつながりを強める機会となる会を目指しています。

互助会のサービスも労働組合の取り組みも「退職まで安心して働き続ける職場」と「みんながつながって交流できる機会」を作るための福利厚生の一つです。世田谷区職労は、全ての職員のための労働組合としての姿を引き続きアピールしながら取り組みを進めていきます。



板橋区職労

全員が「できることは何でもやってみよう」

今春186名の新入職員が入庁しました。4月3日・4日の2日間、新任合同研修日に、昼食弁当を提供し、組合説明会を実施しました。

今年は、様々な取り組みが成果として結実し、加入率が例年に比べ約1・5倍に増えました。事前準備からの取り組みを報告します。

事前準備はとても大事

組織拡大強化推進委員会にて、新入職員の組合加入が進むよう討議を重ね、会議は意見を出しやすい雰囲気で進めました。前例踏襲を見直し、雑談から新たなアイデアが生まれ、全員が「できることは何でもやってみよう」と意志統一を図りました。

始めに取り組んだことは加入書の簡略化でした。これまでの住所・氏名・所属・連絡先の記載を止め、「日付と氏名・ふりがなのみ」とする簡略な書式に改めました。

次に広報ツールを充実させました。新入職員に向けた「組合案内リーフレット、組合紹介動画、当日説明資料のパワポ」を工夫、多業種の先輩職員による入庁祝いのメッセージを掲載、フットサル大会、主任職昇任選考対策講座、学習会などイベントの写真を多数掲載し、区職労主催の「MUSIC FESTIVAL」の熱気溢れるパフォーマンスも盛り込みました。

また、新入職員の初任給が大幅にアップした2024特別区人事委員会勧告を、組合交渉による成果として紹介しました。

「ハラスメント防止に関する要求書」の提出などハラスメント防止に関する内容を新たに組み込みました。フジテレビ労組では「不適切な接待疑惑」の後、組合員が80名から500名程度まで増加したことを伝えました。

組合説明会当日は全力で

当日は2名の若手役員が熱い気持ちを込めて組合説明を行いました。また、多くの先輩組合員が応援に駆け付け、弁当や加入書の配付、質問対応などきめ細かなフォローをしました。このような先輩組合員の熱意が新入職員の心に響き、多くの新入職員の組合加入につながりました。新入職員に組合の活動内容が好意的に評価された結果と受け止め、喜びもひとしおです。

板橋区職員労働組合は、組合員のため、不断の努力を続けていきます。

2025組合紹介動画01ＱＲコード

2025組合パンフレット

組合説明会の様子

東京自治労連第37回定期大会を開催

第37回定期大会は3月15日、新宿の東京農業会館にて開催しました。

大会では、次年度の運動方針案に賛成の立場で補強する意見交換が旺盛になされました。また、4月新採用者の増加が今年も多く、各単組・局支部が組織化のため工夫している様子の報告も多くありました。

2、3面で代議員発言の要約を紹介します。

新しく職場に配属されたみなさんへ

労働組合の活動は、職場における「はてな?」を解決する組織です。気軽に相談しましょう。

私たち東京自治労連は、都庁や区役所、市役所など、自治体に働く公務公共関係労働者を組織する労働組合です。

新たに採用されたみなさんは、住民のために「いい仕事をしたい」「喜ばれる仕事をしたい」と希望に胸膨らませていることでしょう。

今年もたくさんの新しい仲間が職場に増えたことでしょう。近年、新しい職場になじめず離職する若者が増えています。こうしたことは、公務職場だけではなく、民間の職場でも増えていると聞きます。退職代行サービス会社の「モームリ」には申し込みが殺到していると言います。職場ではパソコンに向き合う時間が長くなり、会話が少ないと言われています。

だからこそ、労働組合という団結の力で、職場の声を当局に届け、改善させていくことが出来ます。みんなの声を力に、労働組合に結集しましょう。

地方自治体には、多種多様な職種・職場があります。労働組合には、専門性を生かした仕事をより高めるために、専門分野を束ねた組織も活動しています。保育・学童・医療・公衆衛生・社会福祉・青年・女性・現業評など、同じ職種でも自治体によっては人員体制や政策課題もまちまちです。共通の悩みを解決する力になるのが労働組合です。

ぜひ、仲間を増やすためにあなたのお力をお貸しください。

東京自治労連　中央執行委員会

野風俗

ウクライナ戦争以降、物価高が続いている。3年間以上続いており、それがいまだに止まる気配がない。それどころか、かえってここへきて勢いを増してきた。

4月からビール、ハム、ウィンナー、ティッシュペーパーなどがいっせいに上がった。パンより安い、コメの値段が上がりだしたのは半年前からで、いまでは昨年比、倍以上のお金をださなければ買えなくなってしまった。わが家にとっては、これは大きな痛手である。

裏金総理と言われている石破首相は、今頃になって「物価対策」を言い出し始めたが、遅すぎる。すでに来年度の予算が衆院を通過している中で、どうしようとするのか。

それにしても10%の消費税はきつく、ボディブローと同じ。物が上がれば負担する消費税が増える。政府は、物価高に笑いが止まらないのではないか。物が上がればあがるほど、税収が増えるのだから。

関税トランプの政策もないがしろにできない。自動車の関税が2・5%から10倍の25%になると、自動車業界（約3千万に影響がある）は大打撃を受ける。大方の企業が赤字に転落するといわれている。不況の大嵐がやってくる。物価高に拍車がかかり、貧困・餓死が現実的になってきた。

東京自治労連第37回定期大会

「住民のいのちとくらしを守る社会」と「働き続けられる職場」をめざして

代議員発言

団結ガンバロウをする代議員

係長の不足が深刻 係長業務の軽減を

文京区職労　山崎代議員

年明けに職員課から係長職昇任選考に関わる掲示が行われ、本人の意思に関わらず総務部長が指名することが一方的に示されました。人事当局は深刻さを伝えるものと弁明しましたが、係長にさせられたというネガティブな印象が増しました。新たに係長になった職員は、安心して個々の能力を発揮できる環境が担保されないまま新年度を迎えようとしています。

組合は係内主査を増やすことで係長負担軽減につながると主張し、職員が降格や主任への昇任をためらうことがないよう取組を強化する必要があります。

新規採用者は約150名の予定です。職場環境の改善と同時に組織化を頑張ります。

雇止め通告に屈せず、たたかい続ける

東京公務公共一般　松崎代議員

会計年度任用職員の雇用年限の上限撤廃は23区の半分で実現しました。今後も他の自治体の上限撤廃を追及します。

スクールカウンセラー雇止めは裁判以降も10件ほどあります。引き続き支援をお願いします。

大田区の学校司書は校長の評価が良いのに5年で雇止めが出されましたが、スト権を構えたところ、更新されました。文京区でも発達障害児に対応する職員が不当な理由で雇止めとされ、現在団体交渉中です。何れも教育委員会の中で人事評価制度を適正に運用しているのかが疑問です。上限は撤廃されても恣意的な運用を許さない取り組みが重要になっています。

公共一般は今年結成35周年を迎えます。組織の増勢で迎えたいと思います。

高年層職員の要求を強く訴える

目黒区職労　黒坂代議員

11月に賃金要請を行い、高齢職員の賃上げは1000円程度の引き上げにしかならない問題点を伝え、区長会に声を上げるよう要請しました。

人事異動について。希望と大幅にかけ離れているときは所属長に再調整を要請する制度（内々示）があります。今回は5件の相談があり、内4件は本人希望を区側に認めさせることができました。

業務中に自動車事故をおこした職員が懲戒処分を受けた件について。組合員から事故の詳細（懲戒処分に至る理由）を明らかにするよう人事課に確認した結果、事故の損害や相手方のケガの程度、過去の事故歴等を総合的に判断しているとのコメントがありました。庁用車運転手当の獲得には至りませんでしたが機関紙「あさあけ」で注意喚起や当局の対応を伝えました。

4月1日の組織化に全力で取り組む

豊島区職労　松山代議員

大会の経過報告集について、電子化は必要だが、大会で総括と議論を行うために、事前に経過報告を閲覧できる状況とすることと、大会当日に総括的な資料の提供が必要と思います。

会計について。全国自治研の開催は2026年なので今年度の予算ではないのではないか。

新規採用者は180人の予定です。4月1日の昼休みの説明にむけて、一気に資料を配るための体制を確保していきます。説明会の内容について新人は詳細を覚えていないかもしれないが、組合に入ろうと思えるような丁寧な説明を心がけたい。4月1日に全力を尽くし、その後も組織化を継続的に取り組んでいきます。

組織強化のアイデイア募集

品川区職労　峰村代議員

昨年7月の東京自治労連の組織集会を受けて討論し、組織強化の取り組みとして、組合活動が楽しくなるアイディアを組合員から募集しました。審査結果を機関紙で公開し、旗開きで表彰式を行いました。

現在、組合員を大切にすること、いろいろな機会に仲間を増やすことを大切に、取り組んでいます。組合会議室を活用したランチ会を月1回行い、毎回20名前後が参加して情報交換の場にしています。バレーボール大会も再開しました。つながりが持てた未加入職員や未加入新人職員へ、声掛けと合わせて手紙作戦で加入を訴えています。

新人加入に向けた取り組みは、4月1日には昼食を提供しながら加入を呼びかけ、歓迎会はアイディアコンクールのアイディアをいかし、青年にも力を借りて取り組む予定です。

AI導入で人員削減 お手紙作戦の取組

都税支部　千葉代議員

主税局ではDX推進として「税務基幹システムの再構築」を進めています。今年度の定数では家屋評価にAIを導入するとして家屋評価の人員削減を実行しています。

恒常的人員不足に加え、カスハラなどのメンタル疾患等で休職、退職する職員が増えています。

新規採用は昨年の2割増で、転入職員も含め、支部では「お手紙作戦」に取り組んでいきます。新規採用者も参加し易い行事として、野球大会やボウリング大会、バーベキュー大会など実施しています。スポーツや学習会などを通じて新採や青年層の組合加入につなげる取組みを強めて行きます。

人材不足は更に深刻、国に改善を

東京介護労　西川代議員

春闘で賃上げがあっても介護業界の賃上げは微増であり、格差は広がるばかりです。

介護現場の人材確保は深刻化し人材派遣に頼る状態です。スキマバイトを活用しないと回らない事業所も出ており、介護サービスの質の確保など課題を抱えています。

大手企業が介護事業所を買収しM&Aが活発化しています。大規模化で経営安定化のメリットがある一方で介護の市場化が加速しています。大手10社により「介護関連サービス事業協会」が設立されましたが、今後の流れに懸念があります。

交付金は自治体格差が大きいため、介護職員の処遇改善や事業所の経営安定のためには、国庫負担の大幅引き上げを求める運動が必要です。

「職場の声」を集会参加や署名につなぐ

世田谷区職労　門藤代議員

3月13日の統一行動の春闘区職労集会を区役所前で実施し、全体77名が参加しました。当日は分会会議の場所や時間の調整を行うなど、参加者の拡大に向けた工夫を行いました。

賃金面では世田谷区の労働報酬下限額が4月から1460円となります。公契約条例によるさらなる拡充で来年は1500円となるよう取り組みを進めています。

異動内示では60歳前の係長の退職や主任への降格が散見されます。再任用職員からは賃金が7割なのに60歳前より勤務条件の厳しい職場に異動になったと抗議の声も上がっています。

高齢期の賃金は喫緊の課題であり、東京自治労連が行う「中堅から高齢職員までの賃金引上げを求める署名」は重要な取り組みです。

職場に広がる処遇改善の声を集会参加や署名につなぐ取り組みを追求していきます。

ひとりの組合員の声から改善した取組

都庁法人労組　奥山代議員

病院機構当局は職員に「稼ぐ病院」の意識付けを強化しようとしています。機構病院の中でタイムカードコーナーに一日の入院患者数目標を超えている日はピンクの花、大きく超えていると赤い花で「やったね」と掲示しました。組合は直ぐに抗議し、撤去に至りましたが、命を預かる病院の経営側の考えは到底理解できません。

若い組合員の声から、職員名札のフルネーム表示をひらがなで苗字だけの表示に変更することが出来ました。若いひとりの組合員の声から始まったことが広がりを見せています。

新規採用オリエンテーションの場で非常勤職員25名が加入しました。新採正規職員が全員加入した昨年同様に今年も全員加入を目指して活動します。

医療制度改悪、患者・住民負担が増す

都庁法人労組　木村代議員

都立病院機構は病院経営の183億円赤字を理由に一時金の0・4月引き下げを提案しましたが、ベースアップ評価料を看護師のみから全職員に拡大させ、止む無く妥結しました。

コロナ補助金が削減され、病院経営は7割の病院が赤字であるとのことです。資金援助がなければ閉院が突然起こることもありえます。

自民・公明、維新は医療改悪を狙っており、社会保障の4兆円削減を掲げているのが維新です。

公立病院の削減（20万床）も掲げており、「2040年問題」を見越したものです。医師の偏在を指摘しても医師の圧倒的不足には触れていません。医療DX推進も進んでいます。マイナ保険証により選択制のはずのマイナンバーカードの所持を義務化しようとしています。個人情報が搾取される深刻な問題であり運動が重要です。

（3面に続く）

（2面の続き）

定数通りの配置を追及する

東水労　鶴岡代議員

下水道局は定数2521名に対し、次年度は定数に満たない人数で業務執行すると言い出しました。団体交渉の結果、1年限りですが実質配置の回答を得て妥結しました。病欠もあり臨時職員の配置を要求し、定数配置を追求していきます。

1月の八潮市道路陥没事故を受けて東京都は三多摩地域の下水道管を緊急点検し異常なしを確認しました。23区は定期点検をしていますが、次の点検も行った結果、異常なしを確認しました。

国の基準による点検基準で十分なのか研究が必要です。東京都は財政的に定期点検が可能ですが、財政難の地方自治体では厳しい状況が考えられます。あってはならない事故の防止のため、東水労は点検強化を申し入れました。

青年部要求は区民にも有益。運動を支える

江東区職労　佐藤代議員

現職の書記次長が亡くなったダメージから、組織的にもなかなか回復できず、次世代育成の重要性を実感しています。

211名の採用者に向けた4月1日の組合説明会に向け準備中です。240名採用予定が1月だけで20名以上の辞退が出たそうで、状況は深刻です。

青年部は独自の要求書を作成し、総務部長要請を行いました。月2万円の家賃補助や、災害時対応の職員確保のために200戸の独身寮を要求しました。今後も運動を支えていきます。

36協定を2月1日に更新しました。脳卒中や虚血性心疾患のリスクを引き上げる特別条項の月80時間を60時間に引き下げる要求をしています。東京自治労連でも運動化していただきたい。超勤実態調査職場巡回をしたところ、かなりの職員が残っていました。QR付アンケートも併せて実施しています。

女性部の活動報告 日本母親大会成功に向けて

衛生局支部　杉森代議員

昨年はいちご狩り、今年は旗開きと春闘学習会を実施しました。3月22日には退職者を祝う会を開催、新人歓迎の企画も準備しています。

次に東京自治労連女性部の部長として報告します。12月に大会を開催し、各職場からは人員不足の発言が多く、制度があっても活用に躊躇うなどの発言がありました。

今年の日本母親大会は9月28～29日、東京国際フォーラムで開催します。東京の参加目標は2500人です。日本母親大会の取り組みは女性活躍の場を広げる重要な機会となりますので皆さんのご協力をお願いします。

ハラスメント対策、ジェンダー平等、賃金格差是正

板橋区職労　堀代議員

区職労はハラスメント相談窓口の強化に取り組んでいます。職場内相談だけでなく外部窓口の活用、顧問弁護士との連携など、安心して相談できる環境を求めていきます。

ジェンダー平等では管理職の男女比の格差、非正規職員は女性が中心で賃金格差の温床、固定観念であるジェンダーバイアス、これらを変えるため労働環境の整備を訴えていきます。

若手職員の賃上げは重要ですが中堅以降の待遇の悪さも問題です。再任用職員は業務が変わらなくても給与の大幅削減は深刻です。

区職労は「すべての世代が安心して働ける職場」を追求します。これらの要求実現には、労働組合への団結が不可欠です。これからもより良い職場環境のためにたたかっていきます。

第37回定期大会　執行部答弁

安田書記長

14名の代議員から発言、ありがとうございました。

豊島区職労からの指摘のとおり、経過報告をデータ送信するだけでなく会議の場で確認できるように今後改善していきます。今期はこれまでと形式を変えて行ってきた1年間であり、改善すべきことはその都度行っていきたいと思います。来期は、参加者集約などもサイボウズを利用して早めに提示できるようにしていきたいと思います。

中高年の賃金問題は本当にひどいものです。あらゆるものが値上がりする中で、賃上げ千円はあり得ないことです。産別は交渉はできませんが運動はしていきます。その一つに「中高年層の賃上げを求める」署名に取り組みます。チラシは中高年層の厳しい状況を伝えるためにインパクトのあるイラストを載せるなど工夫し、請願項目はシンプルなものにしています。短期間での取り組みとなるので、現在意見をまとめ4月上旬には職場配布できるように準備しています。

組織拡大についての発言も多くありました。新規採用者数が増加し、組合役員では追い付かないという報告もありました。今までのやり方では厳しいと考えます。小さい規模が良いとの意見もありますが、肝心なのは「対話をすること」であり、東京自治労連も一緒に取り組んでいきたいと思います。この組織化の課題として、組織集会の開催時期を見直すことにしました。3月17日に開く書記長・組織部長会議で提案しますが、冬季の中央委員会を1日開催とし、組織集会を併せて行う予定です。意思統一集会としての組織集会に位置付けていきます。

ケア労働者の低賃金の報告もありました。民間病院関係ではストを構えて運動するところが増えてきました。東京自治労連でも議論をしながら労働条件改善にむけた運動を考えていきたいと思います。

バレーボール大会など楽しい企画を開き、組合員対話を広げている報告もありました。特に青年との対話をどう作るのかを議論することから始めていきたいと思います。

＊

自治労連青年部定期総会に若手組合員を送り出してください。若者の時間に対する考え方やスタンスは変化しています。少しでも関わりを持てる工夫と、青年自ら参加したい組織に変えていくことが必要と思います。

36協定の特例協定の中にある月80時間から60時間に減らす件は、労働安全保障集会で集計できていない部分があります。この件を踏まえて労働安全衛生推進会議を行い、情報共有をすることから始めていきたいと思います。

＊

みんなで参加しよう

第96回メーデー 5月1日（木）

中央メーデー　開会　10時～
会場　代々木公園
三多摩メーデー　開会　13時30分～
会場　井の頭公園
西園競技場

2025憲法大集会 5月3日（土）

開演　11時～
会場　有明防災公園

弁護士に聞く Q&A

弁護士　三澤麻衣子

離婚に伴う財産分与と自宅

Q 私は42歳の会社員で、妻、成人した長男、未成年の長女がいますが、半年前に、妻が長女を連れて家を出て行き、現在離婚協議中です。長女の親権は妻が取得し、慰謝料はなし、あとは財産分与をどうするかだけです。夫婦の財産は、私名義の自宅マンションと2人の預金です。マンションは評価額が5000万円、残ローンが3000万円、預金は夫婦合わせて500万円です。妻は、預金を2分の1ずつ分け、マンションも売って残ローンを引いた残金を2分の1ずつに分けることを希望しています。しかし、私と長男はマンションに暮らしていますし、長女も遊びに来て泊まっていくので、このまま私が所有したいと思っています。

A マンションの評価額が5000万円、残ローンが3000万円ですと、マンションの価値は2000万円です。夫婦の預金合計が500万円となると、夫婦共有財産は2500万円になります。財産分与は夫婦共有財産を原則として2分の1ずつに分けますので、今回のケースの場合、夫婦で各々1250円ずつの価値を分けることになります。マンションをあなたが所有する場合は2000万円のものを取得することになるので、1250万円との差額750万円を妻に渡さなければなりません。2人の預金500万円すべてを妻に渡したとしても250万円足りません。この250万円を調達する必要があります。親族から借入をしたり、また、最近ではマンションを担保に銀行が貸してくれる場合もあります。どうしても調達できない場合には、マンション取得は難しいでしょう。また、上記の事例は簡易的に設定しているので、そのほか、株式、保険、自動車、将来払われる見込みの退職金など財産分与の対象となることが多く、計算はより複雑になります。マンションの評価額も争う場合があります。離婚に伴う財産分与については悩まれている方は、弁護士にご相談ください。

東京自治労連からのお見舞にお礼状

大船渡市山林火災におけるカンパの御礼

各 位

拝啓 陽春の候、貴組合にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたびの山林火災に際し、貴組合の皆様から多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。貴組合が迅速にご協力くださったカンパは、火災対応や避難所対応に不眠不休で奮闘した職員を支え、被災地の復興を目指す私たちにとって計り知れない助けとなりました。その温かいご支援と連帯の精神に、組合員一同、深く感銘を受けております。

行政の支援も本格的に動き出し、暮らしの再建に向けた取り組みが進む中、私たちは組合員一丸となり、復興と組合員の支援に奮闘しております。貴組合の皆様からいただいたご厚意は、その取り組みを力強く支えるものであり、私たちにとって大きな希望と勇気を与えております。

貴組合の皆様から賜りました温かいご支援に改めて深く感謝申し上げます。

併せて、仲間の皆様のご健勝とさらなるご繁栄を心よりお祈りいたします。

敬具

2025年3月28日　大船渡市役所職員組合
執行委員長　佐藤　淳

岩手自治労連
中央執行委員長　吉田　仁

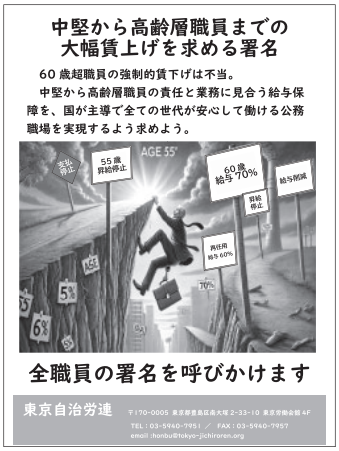
「中堅から高齢層職員までの大幅賃上げを求める署名」

署名の力で世論を動かそう

60歳超職員の強制的賃下げは不当

本署名は、中堅から高齢層職員の賃金の大幅引き上げで、賃金上昇の世代間格差をなくし、すべての世代が賃上げを勝ち取ること、それにより、若手のモチベーションを維持し、働き続ける意欲に結びつけることも狙いです。

中堅・高齢層職員のみならず、若手職員にも目的を話すなど対話を広げ、取り組みをすすめましょう。



請願事項

1．中・高齢層職員と60歳超職員の賃金を大幅に引き上げること。賃金上昇の世代間格差をなくし、すべての世代の公務労働者の賃金・一時金を改善すること。
2．現行の55歳昇給停止を止めること。
3．定年前と職務職責が変わらない再任用職員の一時金支給月数を正規職員と同水準とすること。

なかまの声

マイナンバーカードの業務増加で疲弊

毎年、マイナンバーカードの多岐にわたる業務で職場は大変です。やる作業は増えているのに、人員は増やさず、本当に呆れています。このままだと職場の中で倒れる人も出るのではと心配です。これから、マイナンバーカードを持つ人が増えてくるのに何も対策をうたないとは、どういうことか。先を見据えて人員を確保して欲しいものです。

高齢職員に冷遇、虚しい

定年延長で在職期間は長くなりますが、給料が3割カットされると生活が成り立ちません。長く組合費を負担してきましたが、若者や会計年度職員の待遇改善に偏り、高齢者はいらない、と言われているようで虚しさを感じます。老後は不安しかありません。定年延長の待遇改善に至急、全力で取り組んで下さい。

＊トピックス＊

2.20 憲法宣伝・東陽町駅前（江東区職労）

3.19 憲法宣伝・錦糸町駅前（墨田区職労）

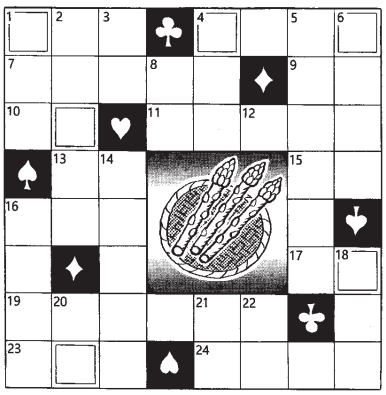
クロスワードパズル 138

ヨコのカギ

1 外国のお金
4 モンブランなど高峰が連なる……山脈
7 米国ネバダ州の砂漠の中にある賭博・観光都市
9 元素記号は「P」
10 鉱泉や温泉のある保養施設
11 「ペテン師」とも言います
13 臭気の強い春の味覚、中華料理のレバ……炒め
15 コサックの運命を描いた長編小説「静かな…」
16 三原色の一つ。澄んだ青緑
17 漢字では「茄子」
19 「アンパンマン」の作者
23 道徳。倫理
24 「ヤッホー」と叫べば「ヤッホー」と返る

タテのカギ

1 曇り……。……窓
2 「スペイン」の古名
3 ……に耳あり。
4 古墳時代と奈良時代の間を……時代と言います
5 オペラの主役女性歌手
6 退
8 勝利。……歌を揚げる
14 1年生が背負います
16 「柳葉魚」の読み方は？
18 長野県で一番大きな湖
20 東大寺がある古都
21 屋根をふくのに使う草
22 みんなが入った後に入る風呂。……い湯



《解き方》 イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は？

【係から】 職場の話、感想、意見、カットなどの投稿もぜひ。採用分は図書カード進呈。

【応募規定】
○はがき＝（はがき大の用紙も可。縦15センチ×横10センチを厳守）〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4F「東京自治労連クイズ係」（5月31日消印有効）
○メール＝件名に「クロスワードパズル138号」Tokyo.nakama.puzzle@gmail.com（6月1日午前0時まで）
○はがき・メールとも一人1通のみ。
○組合名または支部名・職場名・名前を明記。
○賞品＝正解者から抽選で30人の方に図書カード。
○発表＝6月号

自動車共済関東15周年
春のキャンペーン
茨城のご当地グルメプレゼント
2月～5月末までに新規・増車いただいた方へ
団体割引15%
※今期間のキャンペーン中に加入された場合
見積もりはこちらから
2等 ジャム詰め合わせ ３０名
1等 茨城県産メロン ２０名様
其ちゃん賞 レンコンチップス
見積もり特典 デジタルギフトプレゼント

組合員のための無料法律相談
日時　5月15日㈭13時～
場所　城北法律事務所（最寄り駅：池袋駅）
担当　片木翔一郎 弁護士
次回の先生はこちら！
東京自治労連の組合員はどなたでも無料（初回のみ）。
東京自治労連の顧問弁護団の弁護士に相談できます。
ご希望の方は下記までご連絡ください。
東京自治労連・法律相談係 TEL03-5940-7951